

① 第 6 学年 学校活動 科学学習指導案

学習指導者 I グループ

1 単元名 みんなの気持ちを大切に

2 授業について (ねらいや付けたい力、工夫点等)

人を理解しようとする力を付け、人を大事にするために自分にできることを考えて自己決定する。

3 単元構成

マジョリティ特権について理解し、深めて自己決定をする。---1時間

4 本時の学習指導

(1) 目標

学校での出来事の話し合いを通して、自分にできることを決める。

(2) 学習指導過程

学習活動	予想される子どもの反応	
1. ブレインストーミングをする。 ★792-1-	〈多数派〉 ・安心できた。 ・嬉しかった。 〈少数派〉 ・不安になったドキドキした。 ・多数派に変わろうかと思った。	・児童の気持ちをインタビューして共通理解する。
2. 学校での出来事と想起し、めあてを立てる。	・お楽しみ会の際に、多数決で決めた。 ・グループ決めの際に、言われた通りに動いた。 「にこがある、本当は嫌だったけど言わなかった。」	・多数派の意見で決まっている意識が学校生活の中にもほいか話し合う。 ・ブレインストーミングの気持ちを押える。
3. 1つの出来事について話し合い、実践できることを考える。 (1) グループで (2) 全体で	・ドミノボールと折り紙の時間を決めて両方考えたいと思います。 ・1学期はドミノボールで、2学期は折り紙というように分けたいと思います。 ・少数派だった意見の子達に、本当にそれでいいの、一人一人に確認することをお願いできる。 ・折り紙を事前に作っておいて、ドミノボールが終わったらみんなにプレゼントしようと思います。	・少数派の意見をどうすれば大事にできるか考えるように伝える。
4. 振り返りをする。	④ みんなの気持ちよく過ごすために一人一人の思いを受け止める。	⑤ 様々な実践案から、自分に合った実践を選ぶことができる。(ワークシート)
5. 歌の紹介をする。	・(おは、友達か考えようまで) ゆっくり待つ確認します。 ・わたしは、多数派になったとき、周囲を見守る子がいればいいと思います。 ♪ サレントマジョリティ	・1週間や1か月後に実践できたのかどうかを振り返ること伝える。 ・若者の社会に向けて伝えるようにしていることを伝える。

ローレモデ